

2023 年 4 月 21 日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

認知症せん妄サポートチーム (DDST) による必要時指示見直しの取り組み

2. 研究責任者

海南病院薬剤部 市江敏和

3. 研究の概要

当院では認知症せん妄サポートチーム (DDST) を設置し、主に認知症患者を対象とし薬物治療やケアへの助言等を行っています。活動の一部として、院内ラウンドを行っており、その際、医師から病棟スタッフに対して不眠時、不穏時の指示が入っていない、せん妄患者や高齢者の不眠時にベンゾジアゼピン受容体作動薬が指示されている場合などがありました。その原因として、不眠時、不穏時の院内指針が定まっていないことが原因と考えました。

2020 年 1 月に電子カルテのメーカー変更をしました。DDST では、そのタイミングで医師から病棟スタッフに対する不眠時、不穏時指示の定着や薬剤の適正使用を目的として、院内で不眠時、不穏時の推奨薬剤を設定しました。電子カルテのメーカー変更のタイミングにおける推奨薬剤の設定が、高齢者の入院時における不眠時、不穏時の指示の定着や使用する薬剤に及ぼす影響を調査させていただきます。

4. 研究方法

①対象となる方

運用変更前：2019 年 1 月 1 日から 3 月 31 日の期間に入院した 65 歳以上の方

運用変更後：2020 年 1 月 1 日から 3 月 31 日の期間に入院した 65 歳以上の方

②使用する試料等

残余検体：なし

カルテ情報：年齢、性別、診療科、入院日、入院時の不眠時指示の有無とその薬剤
入院時の不穏時指示の有無とその薬剤

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 市江敏和
電話：0567-65-2511（代表）

以上